

本州日本海側最大の都市である新潟市は、古くから港町として栄え、文学や音楽で盛んな地としても知られております。

今回の「同志社フェアin新潟」では、東北出身である宮沢賢治の父「宮沢政次郎」を題材とした長編小説「銀河鉄道の父」の作者である門井 慶喜氏(同志社大学文学部卒)による文化講演を行います。

門井氏は、本作品により『第158回直木三十五賞』を受賞され、のちに映画化された話題の作家です。

その門井氏が「同志社、そして京都で学んだこと」をテーマとして、京都にある同志社大学で学生時代を過ごされたことが、現在のお仕事や人生にどのように生かされているかについて講演いただきます。

その他にも、植木朝子学長による大学紹介や、新潟市にある敬和学園混声合唱部にOB・OGの方々も加えた合同合唱団と創部119年を迎えた男性合唱団「同志社グリークラブ」による、単独&ジョイントコンサートも開催いたします。

同志社大学の多様な文化と魅力に触れる「同志社フェアin新潟」にぜひお越しください。



同志社フェアin新潟

2023年12/2(土)



同志社グリークラブ

2023年で創立119年目を迎える同志社グリークラブ。これまでに関西合唱コンクールでは金賞、全日本合唱コンクール全国大会で銀賞を受賞し、また、これまで幾度と無く海外公演も実施。



敬和学園混声合唱部

※OB・OG合唱団「Vocal Ensemble Keiwa」もご参加いただけます!

歌を愛し、音楽を通して他者と自分と出会い、人生を豊かにすることを目標に、全国各地から集まった仲間たちと響きを重ねている。結成から今年で34年目を迎え、一年間を通して各種コンクール出場やイベント出演、訪問演奏、定期演奏会の開催など幅広く活動している。

全日本合唱コンクール(参加時)16年連続金賞・県代表。新潟県理事長賞8回受賞(2023年4月時点)・関東大会金賞多数受賞。2022年NHK全国学校音楽コンクール関東甲信越ブロック高等学校の部、新潟県初入賞(銀賞)。2023年関東ヴォーカルアンサンブルコンテスト金賞受賞。2023年声楽アンサンブルコンテスト全国大会入賞(銀賞)。



講演者: 直木賞作家 門井 慶喜氏

■プロフィール 1971年群馬県桐生市生まれ。同志社大学文学部文化学科を卒業。2003年第42回オール読物推理小説新人賞を「キッドナッパーズ」で受賞。2015年「東京帝大観古教授」が第153回直木賞候補。2016年に「家康、江戸を建てる」が第155回直木賞候補となる。同年に「マジカル・ヒストリー・ツアー ミステリと美術で読む近代」で第69回日本推理作家協会賞(評論その他の部門)を受賞。2018年「銀河鉄道の父」で第158回直木賞を受賞。2023年「銀河鉄道の父」は映画化され2023年5月5日から全国公開。越後(新潟県上越市)出身で「日本郵便の父」と呼ばれる前島密を主人公とする「ゆうびんの父」を新潟日報に掲載。(2022/6~2023/6)

第1部 地域交流イベント 13:30 会場受付オープン 14:15~14:30 開会式
開催場所: 朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター2階【メインホール】

14:30~14:45 植木学長による大学紹介

文化講演会 [講演者] 門井 慶喜氏(文学部卒)
14:45~15:45 [講演テーマ] 「同志社、そして京都で学んだこと」

演奏会
16:00~17:00
ステージ① 同志社グリークラブによる単独ステージ
ステージ② 敬和学園混声合唱部 & 「Vocal Ensemble Keiwa」による単独ステージ
ステージ③ ジョイントステージ

第2部 卒業生交流レセプション 17:30~19:00

開催場所: ホテル日航新潟【31階 Befco (ペフコ) ばかうけ展望室】

会費: 4,000円

入場
無料



主催: 同志社大学 共催: 同志社校友会 協力: 同志社校友会新潟県支部
後援: 新潟県、新潟県教育委員会、新潟市、新潟市教育委員会、新潟日报社、BSN新潟放送、NST新潟総合テレビ、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、FM新潟77.5